

平成 29 年 度

事 業 実 績 報 告 書

岱 山 苑

ホ ー ム ヘ ル プ ス テ ー シ ョ ン

# 事業実績報告書

## 平成29年度ホームヘルプステーション

訪問介護事業では、依頼を受ける⇒アセスメント⇒訪問介護計画書の立案⇒実施⇒評価という流れで支援を行って来ました。

依頼があった時点で、まずケアマネージャーから利用者に関する情報「基本情報」で一通りのことを把握し、更なるアセスメントを行い、利用者のサービス内容をより深いものにできるようにしてきました。

又、観察を通して常に利用者の状態把握が出来るような、視点・意識を持ち、支援を行いました。

訪問介護の環境は依然として厳しい状況のままです。事業所の利益、体質売り上げを上げていくためには、どんどん動いていく必要がありますが、その分の時間と人材不足が大きな問題点でした。ヘルパーが働きやすく負担を減らしながらも、利用者の身近な問題を察知できるのは私達であり、ニーズや課題に対して、解決に導くため、それぞれの機関に繋ぐ役割に努めました。

ヘルパー間での情報共有の為にも、月1回の会議を行い担当者会義や研修の参加をしてきました。

今後、利用者が最も望む場所で自分らしく、大切な時間を過ごせて「利用者の生活を整え」「生活を支えて」いきたいと思う。